

5月15日の本会議で4つの特別委員会の各委員長から、この1年間の審査経過の概要について報告がありました（要約掲載）。詳しい内容は、市議会ホームページ「会議録検索」や行政資料コーナー（市役所本館1階）で閲覧できます。

市街地整備促進 特別委員会

JR高槻駅南地区の再整備について、同駅南地区は施設の老朽化等によるにぎわいの低迷が顕在化し、地権者による再整備に向けた検討が開始され、まちづくり協議会においては、再開発事業を具体的に検討していくことに関し、地権者アンケートや準備組合の設立に向けた説明会を開催され、令和6年2月2日に準備組合が設立されたなどの報告がありました。

次に、（仮称）富田地区複合施設等整備事業について、基本計画は令和5年度からの2か年で策定を予定し、主な検討内容のうち、整備コンセプト及び建物の配置や空間イメージの検討は、住民に意見を聴く予定であるなどの報告があり、委員から、検討に係る市民意見聴取の参加者募集チラシの配布範囲について質問がありました。

地方分権推進 特別委員会

地方分権改革の推進に向けた取組について、第13次地方分権一括法での法改正により本市に影響がある事項として、住民基本台帳法の改正は、住民基本台帳ネットワークシステムを利用して本人確認情報の提供を受けることができる事務に、所有者不明土地法等に

基づく事務が追加されるもので、各所管所属において、必要に応じて対応を検討していくなどの報告がありました。

次に、広域行政推進に係る諸課題について、旅券発給事務や、し尿処理、公立図書館広域利用における広域連携の実施状況について、取り組み状況等の報告があり、委員から、公立図書館の広域利用状況について質問がありました。

新名神・交通体系等対策 特別委員会

新名神高速道路等の沿道まちづくりについて、高槻インターチェンジエリアでは令和5年3月のまちびらき記念式典の開催後、全ての公共施設の供用の開始や進出企業の建築が随時進められ、新しいまちが誕生している、との報告があり、委員から、開業した商業施設付近の交差点における交

通安全対策について質問がありました。

次に、環状幹線道路等の整備促進について、富田奈佐原線の進捗状況として、JRアンダー部については整備促進に向け、今後もし引き続き大阪府に要望していく、との報告があり、委員から、早期課題解決に向け、地域の皆様と共につくった富田地区交通まちづくり基本構想を基本に、今後もしっかりと取り組んでほしい、との要望がありました。

史跡整備・活用等 特別委員会

高槻城公園等の整備について、主な経過として、中央エリアが令和5年3月に開園を迎え、6月から北エリア施設解体工事にも着手したところである。城跡公園を歴史的景観づくりのシンボルとなる高槻城公園としてリニューアルし、今後の公園工事で、北エリアに

高槻城三の丸を再現し芝生広場等を設置する、との報告があり、委員から、歩行者の誘導・案内、開園後の公園の具体的な活用方法について質問がありました。

次に、歴史遺産を活用したまちづくりについては、芥川城跡の史跡指定後、登城ルート復旧や公有化に向けた用地測量に着手し、アプリ・AR芥川城の配信開始など、保存と活用の推進に向けた取り組みを行った、との報告がありました。

議 会 日 誌

5月10日	議会運営委員会
15日	本会議第1日 議会運営委員会
16日	議会運営委員会
17日	議会運営委員会 本会議第2日 議会だより編集委員会